

体育館改築工事安全祈願祭

6月29日、本校屋内運動場及び武道場(体育館)改築工事安全祈願祭が行われました。

学校から校長、教頭、事務長、体育担当の先生方4名、そして育友会から小波津副会長、松尾副会長、施工関係者として、(株)都市建築設計様、(株)松島設計様、大村設備設計様、(株)屋部土建様、(株)美善建設様、(株)重信電気工事様が参加頂きました。

神事は、立派な祭壇の前で高良神職様により、終始厳かに粛々と執り行われ、私も「鍬入れの儀」「玉串奉奠」を滞りなく済ませることができました。

その後、直会では私から「創立34年目にして新しい体育館を建築できることは嬉しい限りである。土地の神様はもとより、天の神様には台風を来させないで下さいお祈りした」と話しました。小波津育友会副会長からは「生徒達の成長祈願と工事関係者への熱中症等の予防」等の心優しいお言葉、そして、設計監理代表挨拶として、(株)都市建築設計 下地統括部長から「本校生徒が健やかに素晴らしい人物として成長することを願って設計した」施工代表挨拶として(株)屋部土建 津波代表取締役から「教育現場での作業はやりがいがある。工事の安全、工期の厳守をモットーに施工する」とありました。

夏本番を迎え、猛暑の中作業を行う方々の健康、そして工期内の完成と安全を切に願うものです。

